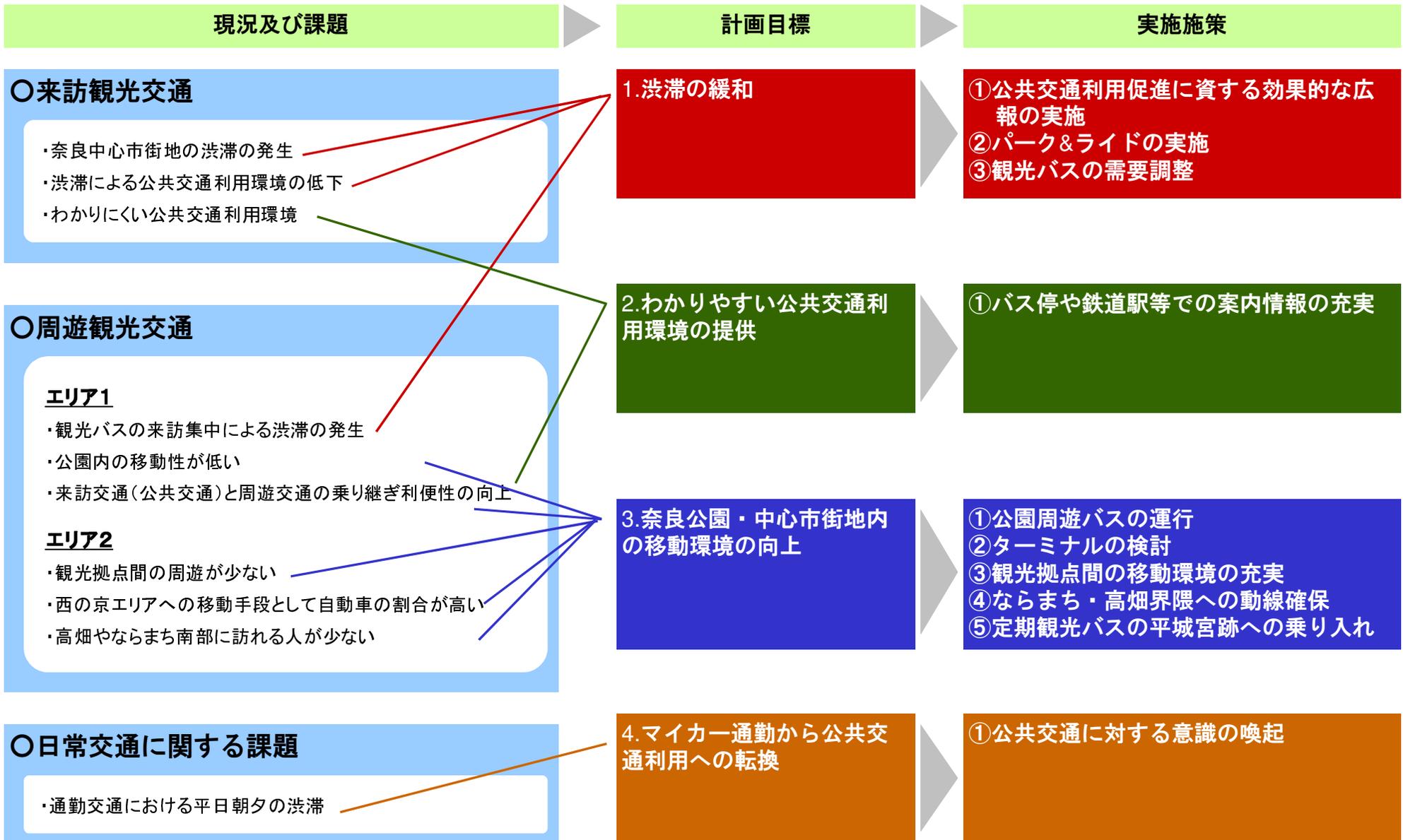


奈良中心市街地公共交通 総合連携計画の目標達成状況

奈良中心市街地の課題と計画目標・施策



1.渋滞の緩和 — 施策①:公共交通の利用促進に資する効果的な広報の実施 —

○「ならアクセスナビ」やチラシ・ポスター等の公共交通の利用促進広報により、目標値である公共交通分担率は62%と、目標値の65%を未達成ながら高水準を維持している。

施策概要

施策①	公共交通利用促進に資する効果的な広報の実施
事業計画	<p>○鉄道駅、高速SA/PA等におけるチラシの留め置き・ポスターの掲示</p> <p>1300年祭での広報事業を参考に、認知度が高いことが確認された鉄道駅や高速SA/PAにおいてチラシ・ポスターによる広報を実施する。</p>
	<p>○ホームページの充実</p> <p>奈良中心市街地観光の窓口となるポータルサイトを開設し、観光案内に加え、公共交通マップやパーク&ライド駐車場情報等の交通案内等を充実させる。</p>
	<p>○公共交通利用促進に資するラジオ・道路情報板等での情報提供</p> <p>来訪日当日における自動車来訪者のパーク&ライド利用を促進するため、ラジオや道路情報板による情報提供、看板・横断幕の設置を実施する。</p>
実施主体	奈良県・奈良市・交通事業者
目標値	公共交通分担率: 65%
モニタリング指標	広告媒体別の認知度

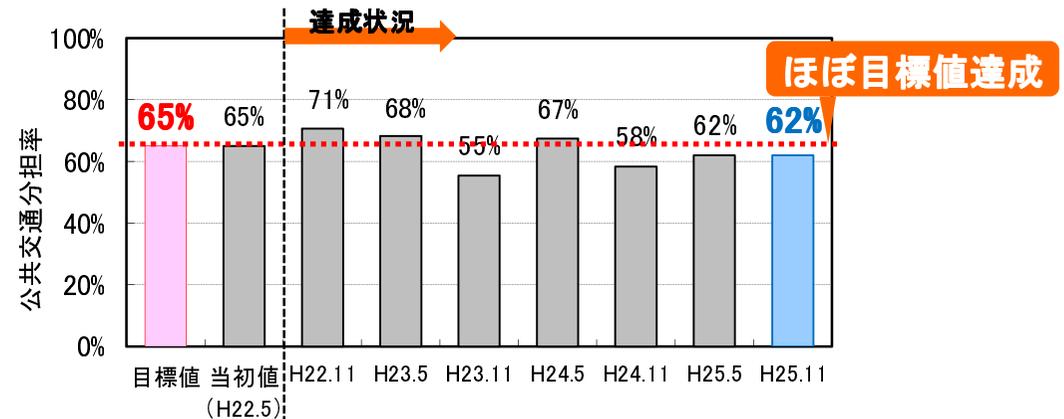
※目標値は、H22.5の調査結果を参考に設定

※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直しただし、目標値は変更なし

○ならアクセスナビ



目標値と達成状況



※以下のアンケート結果により算出

- ・H22.5: 来訪者アンケート
- ・H23.5: 来訪者アンケート
- ・H23.11: 来訪者アンケート
- ・H24.5: 木簡型一日フリー乗車券アンケート
- ・H24.11: 来訪者アンケート
- ・H25.5: 来訪者アンケート
- ・H25.11: 来訪者アンケート

モニタリング指標

広報媒体別の認知度	モニタリング状況					
	H22		H24		H25	
	10月	5月	11月①	11月②	5月	11月
チラシ	26%	22%	28%	13%	15%	19%
HP	22%	39%	47%	41%	26%	34%
ラジオ・看板	21%	-	-	-	-	-
車内ポスター	-	6%	5%	3%	58%	39%
その他ポスター	-	-	7%	8%	23%	21%
ラジオ	-	1%	0%	1%	3%	4%

※以下のアンケート結果により算出

- ・H22.10: 来訪者アンケート
- ・H24.5: 木簡型一日フリー乗車券アンケート
- ・周遊バス利用者アンケート
- ・H24.11①: 周遊バス利用者ヒヤリング
- ・H24.11②: 木簡型一日フリー乗車券
- ・H25.5: 来訪者アンケート
- ・H25.11: 来訪者アンケート

1.渋滞の緩和 ー施策②:パーク&ライドの実施ー

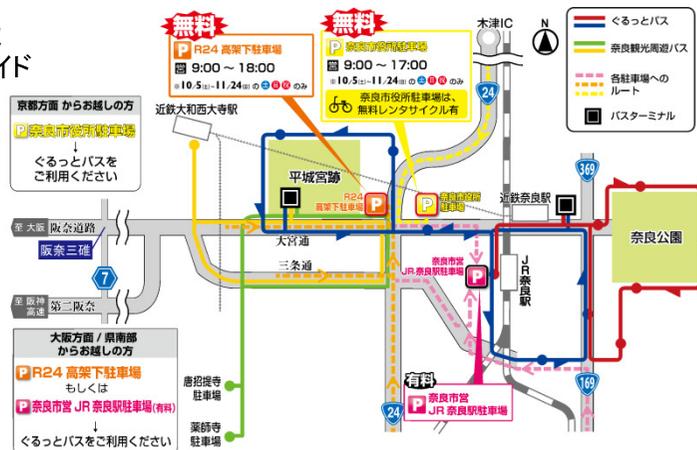
○パーク&ライド利用台数は、124台/日と、目標値の750台/日を大きく下回っているが、利用しやすい駐車場への集約を行っている。

施策概要

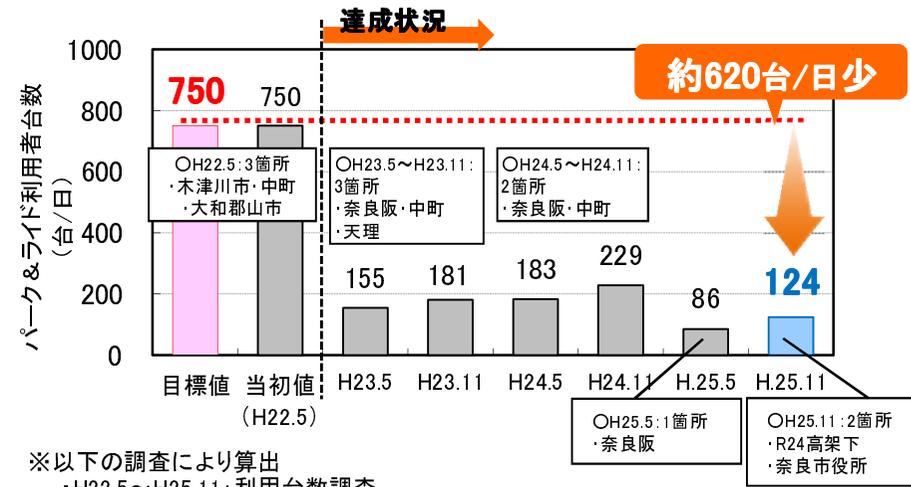
施策②	パーク & ライドの実施	
事業計画	具体的な取組	○パーク&ライドの実施 郊外に大規模な駐車場を整備し、そこから中心市街地までシャトルバスを運行するパーク&ライドを実施する。
		○ホームページの充実 高速道路SA/PA等におけるチラシやポスターの掲示、ホームページやラジオ等での情報提供等により、パーク&ライドの周知を徹底し、利用促進を図る。
	実施主体	奈良県
目標値	パーク&ライド利用台数: 750台/日	
モニタリング指標	広報により行動変容した人の割合 市街地流入台数(台)	

※目標値は、H22.5の調査結果を参考に設定
 ※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
 ただし、目標値は変更なし

○平成25年秋 パーク&ライド



目標値と達成状況



※以下の調査により算出
 ・H22.5~H25.11: 利用台数調査

モニタリング指標

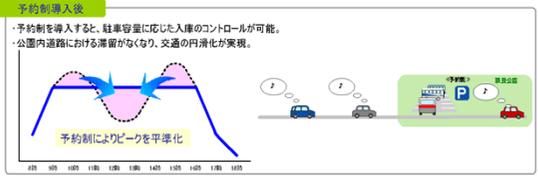
	モニタリング状況		
	H21 11月	H22 10月	H25 11月
広報により行動変容した人の割合	-	30%	0%
市街地流入台数(台)	68,000	-	74,406

※広報により行動変容した人の割合は、以下のアンケート結果により算出
 ・H22.10: 来訪者アンケート ・H25.11: 来訪者アンケート
 ※市街地流入台数は、以下の交差点への流入台数より算出
 二条大路南1、法蓮中町、般若寺、二条大路南1、三条大路5、二条大路南1、福智院北、高畑、川崎町(H25.11は、川崎町の交通量調査を実施していないため、大森町交差点で代替する。)

1.渋滞の緩和 ー施策③:観光バスの需要調整ー

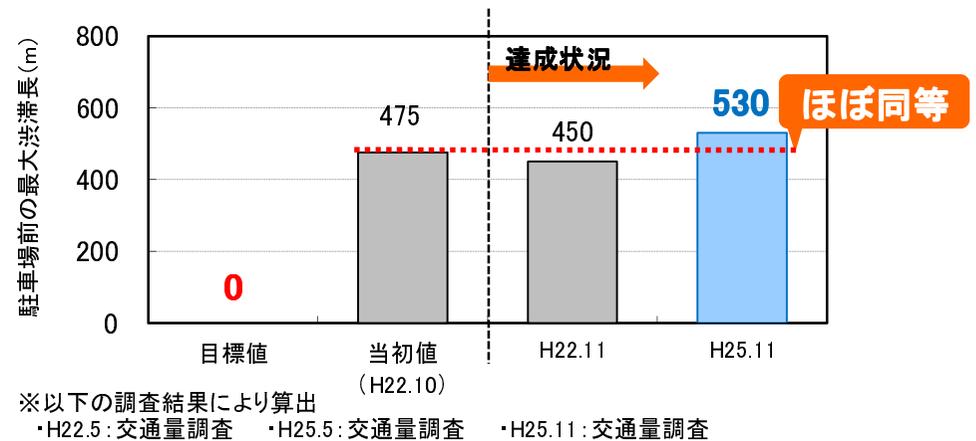
○駐車場前(大仏前)の最大渋滞長は、530mと、目標値は未達成ながら、観光バスの駐車場予約制の導入による渋滞解消の工夫がなされている。

施策概要

施策③	観光バスの需要調整
事業計画	<p>○駐車場予約制の導入</p> <p>観光ピーク期間に観光バスが来訪する時間帯を分散し、駐車場への入庫待ちによる渋滞を解消するため、ウェブ上での予約を基本とする観光バス駐車場予約システムを構築・導入する。</p>  <p>図 予約制導入イメージ</p>
	実施主体
目標値	駐車場前の最大渋滞長: 0m
モニタリング指標	予約台数 予約率 平準化度

※目標値は、H22.5の調査結果を参考に設定
 ※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
 ただし、目標値は変更なし

目標値と達成状況



モニタリング指標

	モニタリング状況			
	H22 10月	H23	H24	H25 11月
予約台数(台/日)	-	94	96	-
予約率	-	72%	69%	-
平準化度	16%	-	-	6%

※予約台数、予約率は10月1日~12月31日を対象に集計(H25の左記期間のデータは取得中)
 ※平準化度は時間帯別の観光バス入庫台数を用いて、入庫ピーク率を把握

$$= (\text{ピーク時の利用台数}) / (\text{全利用台数})$$

 ※H25.11の平準化度は、(ピーク時10分間の利用台数)/(8:30~18:30の全利用台数)より算出

2.わかりやすい公共交通の利用環境の提供 — 施策①: バス停や鉄道駅等での案内情報の充実 —

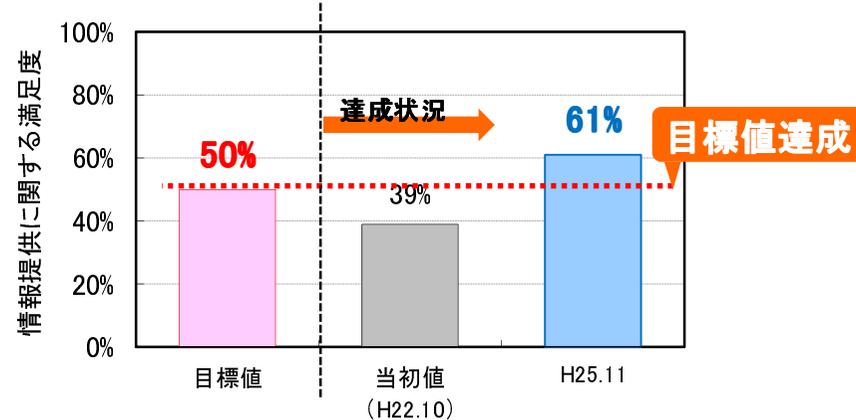
- 近鉄奈良駅にデジタルサイネージが導入されるなど、交通結節点における公共交通の案内情報の充実が進められたことにより、61%と目標値を達成した。
- 携帯電話サイトの設置は、スマートフォンの普及を考慮した取り組みが必要である。

施策概要

施策①		バス停や鉄道駅等での案内情報の充実
事業計画	具体的な取組	○バス停情報案内機器の設置 近鉄奈良駅構内にデジタルサイネージ(電子看板)を設置し、バス停の乗り場案内、おすすめバス観光ルート等の情報を提供する。
	実施主体	奈良県・奈良交通株式会社
目標値		情報提供に関する満足度: 50%
モニタリング指標		情報端末利用者数 情報を認識した人の割合
事業計画	具体的な取組	○携帯電話サイトの設置 携帯電話からアクセス可能なウェブサイトで、現地在案内サービスや公共交通機関に対応した経路探索サービスなどの情報提供を行う。
	実施主体	奈良県
目標値		情報提供に関する満足度: 50%
モニタリング指標		アクセス数

※目標値は、H22.10の調査結果を参考に設定
 ※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
 ただし、目標値は変更なし

目標値と達成状況



※以下のアンケート結果により算出
 ・H22.10: 来訪者アンケート ・H25.11: 来訪者アンケート、ぐるっとバス利用者アンケート

モニタリング指標

	モニタリング状況			
	H25			
	4月	5月	6月	7月
情報端末利用者数(人/月)	52,301	65,448	44,446	30,787

※デジタルサイネージ内蔵カメラの顔認識機能にて、1秒以上画面を見たことを確認できた対象を視聴者とし、その数をカウント
 ※数値は近鉄奈良駅一階、地下一階の利用者数の合計

3.奈良中心市街地の移動環境の向上 — 施策①:公園周遊バスの運行 —

○公園周遊バス(ぐるっとバス)は、運行形態を見直すなど利便性向上のための工夫がなされ、公園滞在時間は3.6時間と目標値を達成した。
 ○なお、公園内訪問箇所数は、平成21年は無料運行だったこともあり、2.5箇所と未達成。

施策①		公園周遊バスの運行
事業計画	具体的な取組	○公園周遊バスの運行 公園外のターミナルを起点とし、公園内の観光資源を巡る周遊バスを運行する
	実施主体	奈良県・交通事業者
目標値		公園滞在時間: 3.5時間 公園内訪問箇所数: 4.0箇所
モニタリング指標		公園周遊バス利用者数 満足度 費用対効果

※目標値は、H22.5の調査結果を参考に設定
 ※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
 ただし、目標値は変更なし

○平成25年秋のぐるっとバスの運行ルート

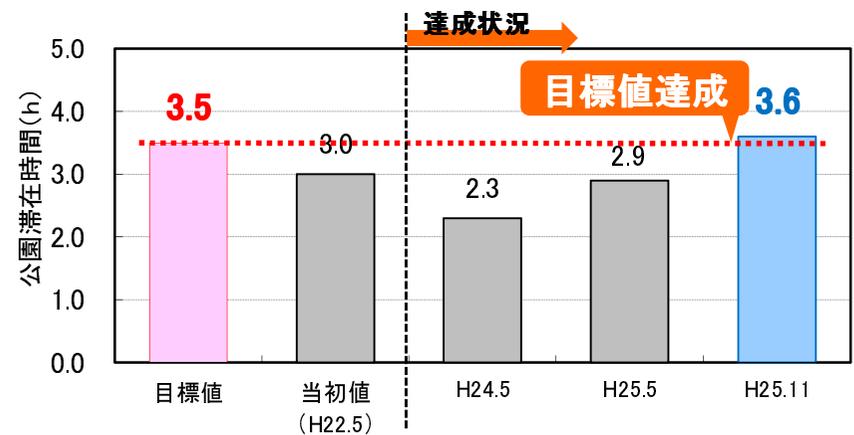


モニタリング指標

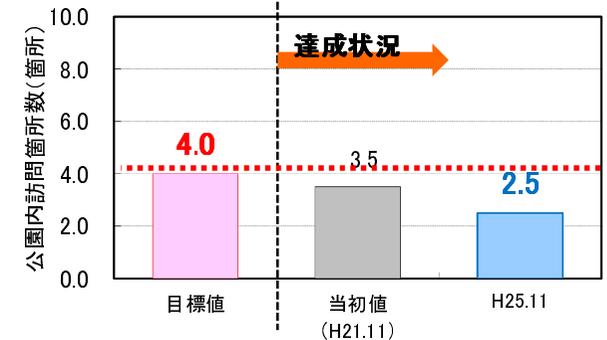
	モニタリング状況					
	H23		H24		H25	
	5月	11月	5月	11月	5月	11月
公園周遊バス利用者数(人)	1,228	719	1,154	750	1,733	1,088
満足度(%)	-	93.3	94.3	-	-	88.9
費用対効果(収支率(%))	-	10	61	29	51	33

※公園周遊バス奈良公園ルート利用者数は、春季は天平祭、秋季は正倉院展の開催期間を対象に集計
 ※満足度は、以下のアンケート調査より算出
 ・H25.11:ぐるっとバス利用者アンケート
 ※費用対効果は、奈良県調査データより算出

目標値と達成状況



※以下のアンケート結果により算出
 ・H22.5:来訪者アンケート
 ・H24.5:周遊バス利用者アンケート、木簡型一日フリー乗車券アンケート
 ・H25.5:来訪者アンケート ・H25.11:来訪者アンケート



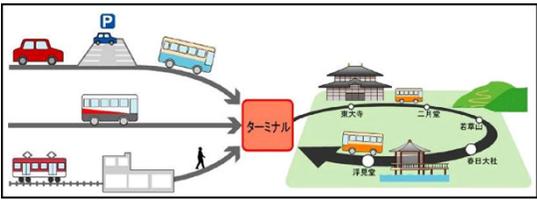
※以下のアンケート結果により算出
 ・H21.11:社会実験
 ・H25.11:ぐるっとバス利用者アンケート

3. 奈良中心市街地の移動環境の向上 — 施策②: ターミナルの検討、施策③: 観光拠点間の移動環境の充実 —

○目標値の設定はないが、登大路ターミナルの整備に向けた各種検討が継続的になされている。

○ターミナル整備に先行して、現在文化財発掘調査実施中である。

施策概要

施策②		ターミナルの検討
事業計画	具体的な取組	<p>○ターミナルの検討</p> <p>鉄道・バス・シャトルバス、様々な手段で奈良公園まで来訪した観光客に、公園内周遊バスといった一様のサービスを提供する場所を提供するため、奈良公園への来訪交通と公園内の周遊交通をつなぐ交通結節点に関する基本計画を策定し、ターミナルの検討を行う。</p>  <p>図 ターミナルで確保する乗継機能イメージ</p>
	実施主体	奈良県
目標値	目標値なし	
モニタリング指標	モニタリング指標なし	

※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
ただし、目標値は変更なし

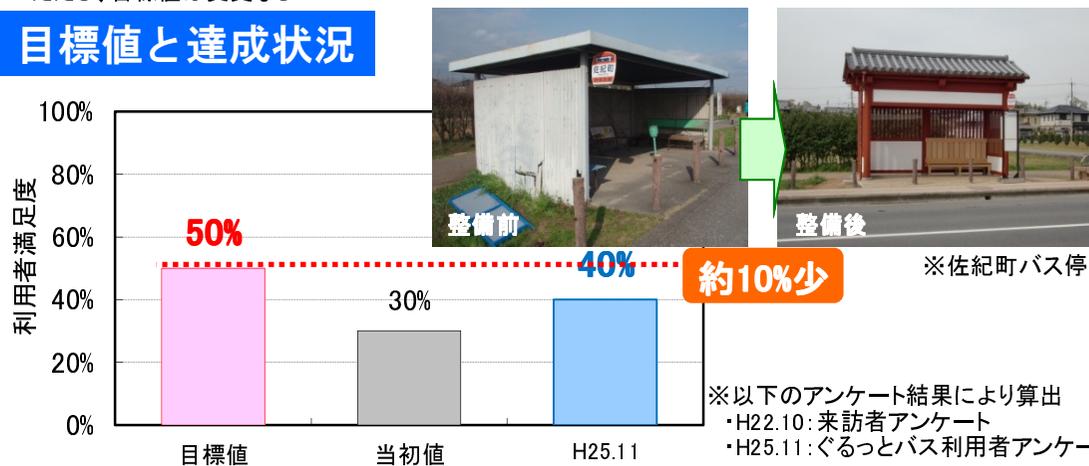
○奈良交通等との連携でバスの利用環境を図り、利用者満足度は40%と目標値には届かないものの、当初値よりも向上している。

施策概要

施策③		観光拠点間の移動環境の充実
事業計画	具体的な取組	<p>○バスの上屋新設等リニューアル</p> <p>バス停の上屋を新設およびリニューアルし、観光地にふさわしいバスの待合環境を整備する。 新設もしくはリニューアルすることが望ましいと考えられるバス停を抽出し、整備を行う。</p>
	実施主体	公共交通活性化協議会・交通事業者・道路管理者
目標値	利用者満足度: 50%	
モニタリング指標	バス停上屋等整備率	

※目標値は、H22.10の調査結果を参考に設定
※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
ただし、目標値は変更なし

目標値と達成状況



※モニタリング指標は、未計測である

3.奈良中心市街地の移動環境の向上 — 施策③: 観光拠点間の移動環境の充実 —

○中心市街地訪問ゾーン数は目標値を達成。中心市街地滞在時間は目標値には届かないものの、当初値と同じ春季の平成25年5月には向上しており、ぐるっとバス（奈良公園ルート）との連携を深め、利用しやすい運行内容の工夫をしている。

施策概要

施策③		観光拠点間の移動環境の充実
事業計画	具体的な取組	○中心市街地内観光地周遊バスの運行 奈良公園、平城宮跡、西の京、ならまちといった観光地や、近鉄奈良駅、JR奈良駅、近鉄大和西大寺駅といった鉄道駅、またホテル等の宿泊施設を結ぶ観光目的の中心市街地内周遊バスを運行するとともに、中心市街地内の周遊を一層促進するため、交通事業者と連携した切符を企画・販売する。
	実施主体	奈良県・交通事業者
目標値		中心市街地滞在時間: 5.0時間 中心市街地内訪問ゾーン数: 2.5ゾーン
モニタリング指標		市街地周遊バス利用者数 満足度 費用対効果

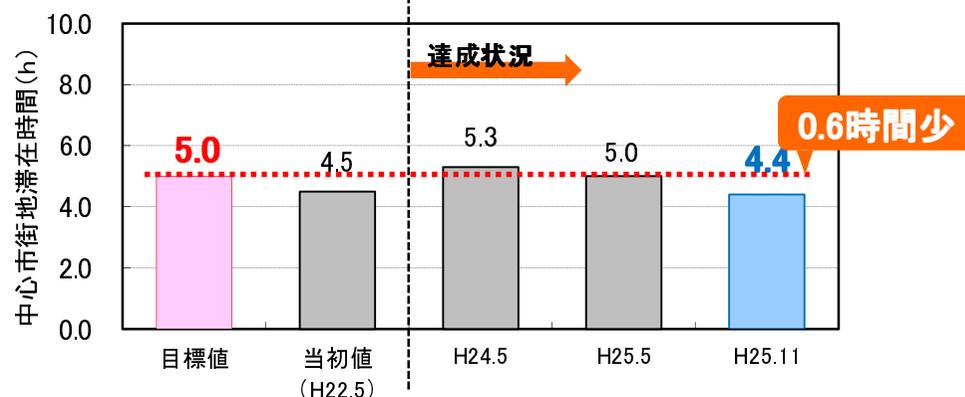
※目標値は、H22.5の調査結果を参考に設定
 ※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8に一部見直し
 ただし、目標値は変更なし

モニタリング指標

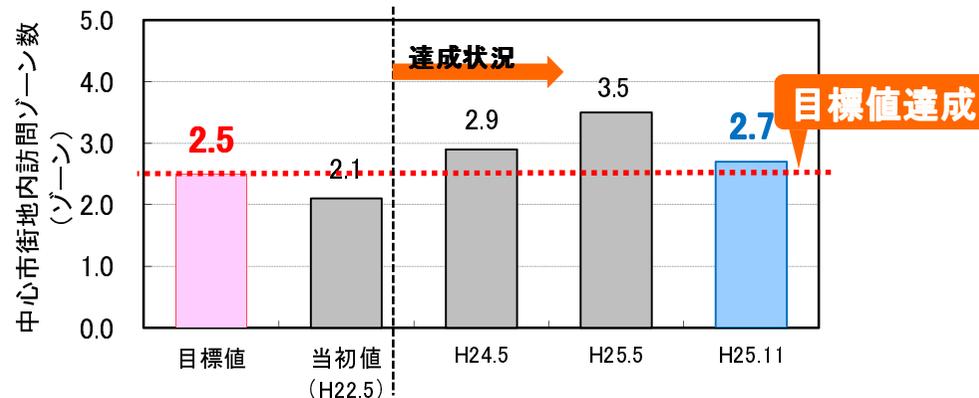
	モニタリング状況					
	H23		H24		H25	
	5月	11月	5月	11月	5月	11月
市街地周遊バス利用者数(人)	1,484	587	1,115	169	1,184	1,127
満足度(%)	-	-	62.5	58.1	-	73.7
費用対効果(収支率(%))	-	12	65	8	79	31

※公園周遊バス平城宮跡ルート利用者数は、春季は天平祭、秋季は正倉院展の開催期間を対象に集計
 ※満足度は、以下のアンケート調査より算出
 ・H25.11: ぐるっとバス利用者アンケート
 ※費用対効果は、奈良県調査データより算出

目標値と達成状況



※以下のアンケート結果により算出
 ・H22.5: 来訪者アンケート
 ・H24.5: 周遊バス利用者アンケート、木簡型一日フリー乗車券アンケート
 ・H25.5: 来訪者アンケート ・H25.11: 来訪者アンケート



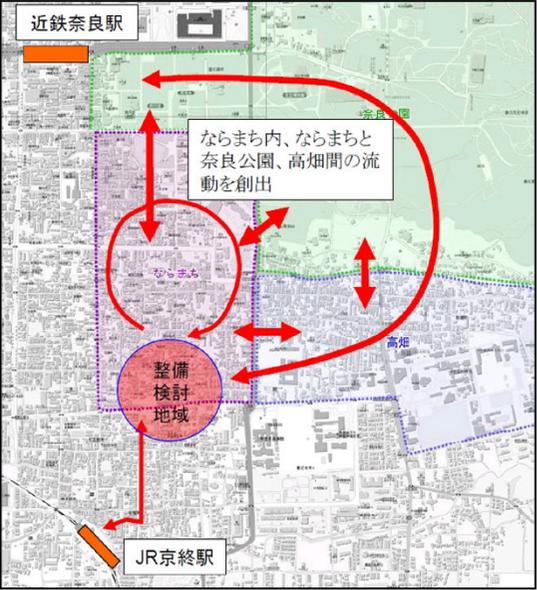
※以下のアンケート結果により算出
 ・H22.5: 来訪者アンケート
 ・H24.5: 木簡型一日フリー乗車券アンケート
 ・H25.5: 木簡型一日フリー乗車券アンケート ・H25.11: 木簡型一日フリー乗車券アンケート

3. 奈良中心市街地の移動環境の向上 – 施策④: ならまち・高畑界隈への動線確保、施策⑤: 定期観光バス平城宮跡乗り入れ –

○目標値の設定はないが、ならまち・高畑界隈への周遊活性化のための施策検討がなされている。

○目標値の設定はないが、平城宮跡に1日2便の定期観光バスが乗り入れている。

施策概要

施策④		ならまち・高畑界隈への動線確保
事業計画	具体的な取組	<p>○ならまち・高畑界隈への動線確保</p> <p>ならまち南エリアに、ならまちのエントランスとなる交通拠点整備について、拠点が持つべき機能、施設配置、拠点から奈良公園、ならまち、高畑に向かう動線等を検討する。</p>  <p>図 目指す観光客の周遊動線</p>
	実施主体	奈良市・公共交通活性化協議会
	目標値	目標値なし
	モニタリング指標	モニタリング指標なし

施策概要

施策⑤		定期観光バスの平城宮跡への乗り入れ
事業計画	具体的な取組	○定期観光バスの平城宮跡への乗り入れ 平城宮跡歴史館の再オープンに合わせ、定期観光バスを平城宮跡内のターミナルに乗り入れる。
	実施主体	奈良交通株式会社
目標値	-	
モニタリング指標	-	

○平城宮跡への観光バス乗り入れ路線

C.法隆寺・西の京 → Course point

世界最古の木造建築物を誇る「法隆寺」と、西の京竜宮造りといわれる立派な白鳳伽藍が蘇った「薬師寺」、また天平の臺で有名な蓬真和上ゆかりのお寺「唐招提寺」等をめぐるコースです。

運行期間	年間	 <p>薬師寺 西塔</p>
ご案内場所	<ul style="list-style-type: none"> 法隆寺（金堂、大宝殿、百済観音堂、夢殿） 中宮寺（大和三門跡寺院のひとつ、菩薩半珈像ほか） 慈光院（大和三名園のひとつ、書院、抹茶の賞味） 薬師寺（金堂、薬師三尊像ほか） 唐招提寺（天平の臺で有名） 平城宮跡・朱雀門（遠景に大極殿） <p>※平城宮跡朱雀門は道路事情により車窓見学となる場合があります。あらかじめご了承ください。</p> <p>※薬師寺の東塔は解体修理のためご覧いただけません。</p> <p>※比較的徒歩が多いコースです。歩きやすい服装でお越しください。</p>	
所要時間	約7時間 一日	

※出典: 奈良交通ホームページ

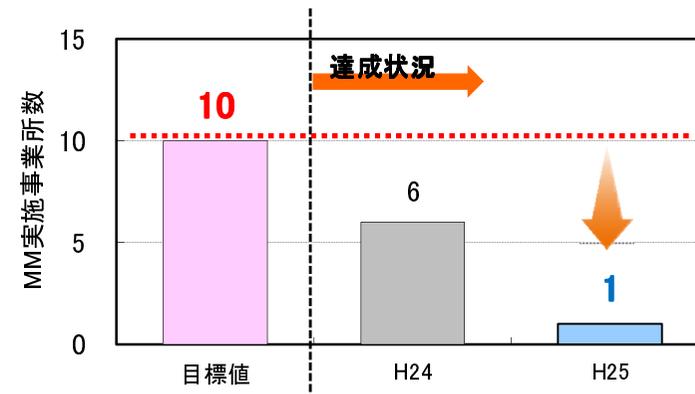
4.マイカー通勤から公共交通への転換 —施策①:公共交通に対する意識の喚起—

○モビリティマネジメント実施事業所は1箇所となっており、奈良市役所が模範となるように率先して事業を進める。

施策概要

		公共交通に対する意識の喚起
事業計画	具体的な取組	○モビリティマネジメントの実施 マイカー通勤削減の移行が高く、利用転換が可能な公共交通が整備されている事業所を中心として、ワンショットTFPを実施する。 かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト・アンケート —ご協力をお願い— 宇治地域にお勧めの皆さん△ 宇治市中心部には、さまざまな企業や事業所等が集中しており、朝夕には慢性的な渋滞が発生しています。 渋滞は、ドライバーに“苦痛”を与えるだけでなく、沿道や大気そして“地球環境”にも悪影響を及ぼす、深刻な問題になっています。 この問題に取り組みするため、私たちはかしこいクルマの使い方を考えるプロジェクトを立ち上げることいたしました。本アンケートはその一環として、宇治地域にお勧めの皆さんを対象に実施するものです。 ぜひともご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。 平成17年9月 宇治地域通勤交通社会実験推進会議 (国土交通省 京都府 宇治市 宇治商工会議所) 【ご回答に当たってのお願い】 <ul style="list-style-type: none"> ● 10分程度で回答可能です。 ● 中身のアンケート調査票にご回答の上、9月16日(金)までに提出いただくようお願いいたします。 ● 回答いただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、個人の情報は一切公表いたしません。 ● なお、「かしこいクルマの使い方プロジェクト」にモニター登録された方は、ご回答いただくなくても結構です。 ※ご質問等は、下記までお問い合わせください。 (内容に関するもの) 京都府交通対策課 tel:074-838 山城北土木事務所 tel:074-604 宇治市都市計画課 tel:074-24111 (直通) (回収に関するもの) 各事業所の担当部署  23 図 宇治地域通勤交通社会実験におけるアンケート
		実施主体
目標値	MM実施事業所:10事業所	
モニタリング指標	自動車利用による移動時間など	

目標値と達成状況



※H25.3:奈良中心市街地交通対策事業(モビリティ・マネジメント)報告書より
(6事業所のうち、民間事業所は1事業所であり、他は、奈良市役所や小中学校)

※H23.3奈良中心市街地公共交通総合連携計画を策定後、H24.8|に一部見直し
ただし、目標値は変更なし

まとめ

○目標値に達していない施策が多いが、ほぼ達成あるいは当初値よりも改善しているものが多い。

計画目標	実施施策	目標	達成状況			まとめ	
			目標値	当初値	最新値		
渋滞の緩和	公共交通の効果的な広報の実施	公共交通分担率	65%	65%	○	62%	「ならアクセスナビ」やチラシ・ポスター等の公共交通の利用促進広報により、目標値である公共交通分担率は62%と、目標値の65%を未達成ながら高水準を維持している。
	パーク&ライドの実施	パーク&ライド利用台数	750台/日	750台/日	×	124台/日	パーク&ライド利用台数は、124台/日と、目標値の750台/日を大きく下回っているが、利用しやすい駐車場への集約を行っている。
	観光バスの需要調整	駐車場前の最大渋滞長	0m	475m	×	530m	駐車場前(大仏前)の最大渋滞長は、530mと、目標値は未達成ながら、観光バスの駐車場予約制の導入による渋滞解消の工夫がなされている。
わかりやすい公共交通利用環境の提供	バス停や鉄道駅等での案内情報の充実	情報提供に関する満足度	50%	39%	◎	61%	近鉄奈良駅にデジタルサイネージが導入されるなど、交通結節点における公共交通の案内情報の充実が進められたことにより、61%と目標値を達成した。携帯電話サイトの設置は、スマートフォンの普及を考慮した取り組みが必要である。
奈良公園・中心市街地の移動環境の向上	公園周遊バスの運行	公園滞在時間	3.5時間	3.0時間	◎	3.6時間	公園周遊バス(ぐるっとバス)は、運行形態を見直すなど利便性向上のための工夫がなされ、公園滞在時間は3.6時間と目標値を達成した。
		公園内訪問箇所数	4.0箇所	3.5箇所	×	2.5箇所	なお、公園内訪問箇所数は、平成21年は無料運行だったこともあり、2.5箇所と未達成。
	ターミナルの検討	-	-	-	-	-	目標値の設定はないが、登大路ターミナルの整備に向けた各種検討が継続的になされている。ターミナル整備に先行して、現在文化財発掘調査実施中である。
	観光拠点間の移動環境の充実	中心市街地滞在時間	5.0時間	4.5時間	○	4.4時間	中心市街地訪問ゾーン数は目標値を達成。中心市街地滞在時間は目標値には届かないものの、当初値と同じ春季の平成25年5月には向上しており、ぐるっとバス(奈良公園ルート)との連携を深め、利用しやすい運行内容の工夫をしている。
		中心市街地内訪問ゾーン数	2.5ゾーン	2.1ゾーン	◎	2.7ゾーン	
		利用者満足度	50%	30%	○	40%	奈良交通等との連携でバスの利用環境を図り、利用者満足度は40%と目標値には届かないものの、当初値よりも向上している。
ならまち・高畑界隈への動線確保	-	-	-	-	-	目標値の設定はないが、ならまち・高畑界隈への周遊活性化のための施策検討がなされている。	
定期観光バスの平城宮跡への乗り入れ	-	-	-	-	-	目標値の設定はないが、平城宮跡に1日2便の定期観光バスが乗り入れている。	
日常交通対策	公共交通に対する意識の喚起	MM事業所数	10事業所	0事業所	×	1事業所	モビリティマネジメント実施事業所は1箇所となっており、奈良市役所が模範となるように率先して事業を進める。

※最新値における達成状況の評価

◎: 目標値を達成したもの

○: 目標値をほぼ達成したもの・当初値より改善したもの

×: 目標値を未達成のもの・当初値より悪化したもの